

令和2年1月17日発行

ENYとはEnvironmental Network in Yamagataの略です。

第21号



「エコペン」は、山形県地球温暖化防止活動推進センターのマスコットキャラクターです。

ENY ニュース

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

〒990-2421 山形県山形市上桜田 3-2-37

TEL : 023-679-3340

FAX : 023-679-3389

E-mail : eny@chive.ocn.ne.jp

WEB : <http://eny.jp/>

令和二年年頭所感「パリ協定いよいよスタート」

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた 代表 河合直樹

明けましておめでとうございます。令和になって初めてのお正月を迎えました。

昨年は、二つの大きな台風が相次いで日本を襲い、各地で大きな被害をもたらしました。世界的に見ても、もはや異常とは言えないほど、当たり前のように世界中いたるところで異常気象による災害が頻発しています。12月にスペインで開催されたCOP25では各国の利害が対立し、大きな成果が得られないまま閉幕。そして今年、いよいよパリ協定が本格的にスタートします。このままでは、「緩和」よりも「適応」を優先せざるを得ない世の中になってしまうような気がしてなりません。一方で明るいニュースもありました。吉野彰さんのノーベル化学賞受賞です。リチウムイオン電池により、再生可能エネルギーの普及が進み、二酸化炭素の大幅な削減につながっていくことを願っています。

ENYでも昨年暮れに大きな動きがありました。エコアクション21で主に東北北三県を担当してきた地域事務局「銀河」が12月末で事務局を返上することになったのです。本年1月からはENYがそれを引き継ぎ、担当認証事業所数が152件から373件と大幅に増加することになります。それに伴い事務局体制を強化するとともに新たに4名の判定委員を委嘱しました。今後、東北各県の審査員、環境カウンセラー協議会などと連携を図りながら、EA21の普及推進を図っていきます。

我がNPOには、土地も建物も、所謂、金目の資産は何一つありません。ただ一つ、自慢できる唯一の財産は、それぞれの職務を誠実に、そして使命感を持って遂行してくれる職員の皆さんです。職員一人ひとりがそのモチベーションを保ちながら、心身ともに健康で、個々の能力を如何なく発揮できるような職場環境を整えてあげることが私の使命であると思っています。

今年も引き続き、関係各位の益々のご支援・ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。



エコアクション21 地域事務局銀河からの認証登録事業所移管について

～東北地域の中核地域事務局を目指して～

令和2年1月1日付で、エコアクション21 地域事務局銀河(以下「地域事務局銀河」という。)を窓口として認証登録していた事業者が、エコアクション21 地域事務局環境ネットやまがた(以下「本地域事務局」という。)に移管されました。

現在、エコアクション21(以下「EA21」という。)のガイドラインが2017年版へ移行されつつありますが、それに合わせて、地域事務局体制の見直しが行われています。2005年から地域事務局が窓口となり認証登録が行われ、現在約8,000件の事業者が登録され、目標とする登録数はまだまだ先ではありますが、ISO14001に次ぐ環境マネジメントシステム(EMS)となってきました。一方、15年に渡り業務を行ってきた結果、地域事務局間の力量や経営基盤に大きな差が生じてきました。そこで、今後のEA21の信頼性や持続性を更に高めるために、地域事務局を中核地域事務局、普通地域事務局、基礎地域事務局に再編成することとなり、昨年9月30日までに申請が行われました。今後、今年3月31日までにヒアリングや審査が行われ、4月1日から新体制がスタートする予定となっています。

本法人では、中核地域事務局で申請を行いましたが、地域事務局銀河の親法人である特定非営利活動法人岩手県環境カウンセラー協議会では、検討の結果、地域事務局を返上することとし、今回の移管に至った次第です。これにより本地域事務局が担当する事業者数は、約160件から約370件に増える見込みとなっています。

本法人の前身は、やまがた環境カウンセラー協議会ですが、東北地域は2005年当時各県の環境カウンセラー協議会(協会)の連携が強く、競争を避け、山形県と岩手県の2ヶ所に地域事務局を置き、各県の環境カウンセラー協議会(協会)や審査員(人)が協力して、EA21の普及を行ってきました。気候変動対策のためには、まだまだ多くの事業者がEA21の認証取得を推進していかなければなりません。今回の見直しで、東北地域の地域事務局は1か所となりますが、引き続き、オール東北で頑張っていきたいと考えています。ご理解・ご協力をお願いします。

ドリームやまがた里山プロジェクト

「エコカップやまがた大賞」受賞&脱炭素チャレンジカップ(全国大会)へ出場！

令和元年 10 月 26 日の活動事例発表会では、報告いただいた 64 団体の中から実行委員会より推薦された 8 団体が事例の発表を行いました。

発表団体のうち、「ドリームやまがた里山プロジェクト」に『エコカップやまがた大賞』が、「社会福祉法人陽だまり 認定こども園めぐたま」に『エコカップやまがた実行委員会特別賞』が贈られました。

【受賞団体】

◆エコカップやまがた大賞

ドリームやまがた里山プロジェクト

◆エコカップやまがた実行委員会特別賞

社会福祉法人陽だまり 認定こども園めぐたま

◆エコカップやまがた賞

環境つるおか推進協議会

鶴岡市三瀬地区自治会

NPO法人ひらた里山の会

荘内電気設備株式会社

創学館高等学校モノづくり倶楽部

社会福祉法人さくらんぼ共生会



「ドリームやまがた里山プロジェクト」は、2020 年 2 月 19 日に東京で開催される『脱炭素チャレンジカップ 2020』へ出場します。全国から 28 団体のファイナリストが集まり、プレゼンを行います。HP に全出場団体の紹介等が掲載されていますのでご覧ください。

低炭素杯 2020 来場者募集

検索

山形県環境科学研究センター ～今年度の環境教室の中で印象深いものを紹介～

1 村山市立大久保小学校さんが遠足で来館しました。…令和元年 9 月 27 日(金)

天候にも恵まれ過ごしやすい秋晴れの日に、村山市立大久保小学校さんの全校児童が来館しました。この日は全校遠足でした。たてわり班で、村山市役所をスタートして、各班市内2か所を見学しゴールが東沢バラ公園です。何と全班全員が環境科学研究センターの見学に来てくれました。今回は、環境問題についてリサイクル工作で学ぶことができればと、5つの工作を準備しました。

～牛乳パックリサイクル工作～ ①ブーメラン、②紙とんぼ、③ストロー飛行機

～段ボールリサイクル工作～ ④エアカーリング、⑤空気砲

子ども達は歩いてくるので、時間がわからず… 今か今かと待ち遠しく待っていると、続々と大久保小学校の子ども達が来てくれました。会場のセミナー室と工作コーナーは、超満員です。結構な距離を歩いてきたにもかかわらず子ども達は元気いっぱいです。

低学年の子は高学年の子に手伝ってもらい、目をキラキラさせて工作していました。牛乳パックで作った工作は、東沢バラ公園で遊ぶと張り切っていました。子ども達は、身近なものでも、工夫しだいで楽しく遊べるおもちゃになったことに驚いていました。また、遊んだ後、分別すれば、リサイクルできることもしっかり学びました。



2 寒河江市立白岩小学校さんより、環境教室に何度も呼んでいただきました。…令和元年 11 月 7 日(木)等

第1回は、段ボールリサイクル工作「空気砲」です。

なぜ煙の輪ができるの？実演を交えてその謎を解明しました。また、空き缶を使って、空気の流れを知ることもできました。△の穴からはどんな形ができるかな？肉眼ではよく見えませんが、△→○→▽→○これを繰り返し、結局は○になります。もちろん環境教室なので、リサイクルの大切さもしっかり学習しました。

白岩小学校さんからは、この他にも 4 回呼んでいただきましたので、次回紹介します。

・11/12(火) 段ボールリサイクル工作「エアカーリング」

・12/2(月) 木工クラフト「フォトフレーム」

・12/3(火) 環境学習「野生生物と私たちの暮らし」

“森と生き物のかかわり”についてのお話しをした後、センターで調査しているツキノワグマの生息状況調査において、山の中に設置した自動撮影カメラに写っていた、様々な動物たちの動画を見てもらいました。

・12/17(火) エコクッキング



「山形県における気候変動適応策とSDGs推進セミナー」の開催

12月に、「山形県CO2削減価値創出事業」による収益還元事業として、山形県自治会館において、セミナーを開催しました。

セミナーでは、これからも増えると考えられる気候変動によって起こる様々な災害などに対する緩和策及び適応策の講演とジオラマを用いた洪水のシミュレーション実演を行いました。そして、最近話題のSDGsを知るため、株式会社CSRインテグレーションの今田裕美さんに「SDGsアウトサイドイン・カードゲーム体験会」を実施いただきました。

多くの参加者があり、会場はほぼ満席の状態で大変盛り上がりしました。



「改正建築物省エネ法説明会及び住宅省エネルギー技術講習会」の開催

令和元年5月、省エネルギー基準適合率の向上のため、小規模の住宅・建築物の新築等の際に、設計者(建築士)から建築主への省エネ性能に関する説明が義務付けられるなど「建築物の省エネ法」が改正されました。

地球温暖化対策のためには、住宅を建てる際には省エネ対策を行うことが欠かせないものになっています。そのため、「改正建築物省エネ法説明会及び住宅省エネルギー技術講習会」を山形県省エネ木造住宅推進協議会(本法人が事務局)主催で、12月より開催しています。

今年度は、全4回(山形市2回、米沢市、三川町)の開催ですが、800名を超える多くの方から申し込みをいただいています。



省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業

今年度で3年目を迎えた「省エネルギー相談山形県プラットフォーム事業」は、21社に68回の支援を行いました。相談依頼件数は40社を超える状況で、約半数の案件は、省エネルギーセンターに協力をお願いしました。

毎年、村山・荘内で開催している「省エネルギーセミナー」も参加者が増え、特に終了後の問い合わせや事例発表企業への見学希望があり、開催意義が向上したように感じられました。

また、事業者の皆様の期待の大きさを感じました。本年度のご協力ありがとうございました。



県内視察研修会を開催

令和元年11月22日に山形県環境保全協議会が主催し、県内視察研修会を開催しました。

視察先は、令和元年度山形県環境保全推進賞・山形県知事賞受賞企業の株式会社大商金山牧場様(庄内町)と、加藤総業株式会社様(酒田市)です。

大商金山牧場様では、バイオガス発電の説明と食肉カットを見学させていただき、加藤総業様では、風力発電所を見学しました。普段なかなか見ることができない施設を見学させて頂き、貴重な体験となりました。



★スタッフ紹介&お知らせ★ それぞれの活動場所ごとに
一言コメントやお知らせ。



未来の
ために、
いま選ぼう。

＜山形エコハウス 2 階＞



- (大場) 気がつけば本部も10人の大所帯となっていました。2020 年はパリ協定スタートの年です。皆で頑張っていきます。
- (伊藤) 長年、趣味で囲碁を楽しんでいますが、囲碁や将棋は脳が活性化し、ボケ防止にもなるようです。また山歩きや畑仕事などで体を鍛え、今年も仕事がんばります。
- (河合) 今年こそは穏やかに過ごしたいものです・・・
- (二藤部) 年明けから様々な企画でバタバタです。
- (金澤) 2020 年、公私共に充実した年にしたいと思います。暴飲暴食に注意して健康に過ごしたいです。今年もよろしくお願いします。

- (阿部) 昨年、家の枇杷が、植えてから10数年で初めて豊作となりました。気温があまり下がらずに実が凍らなかつたようです。豊作はうれしいのですが温暖化の進行が心配です。
- (大仲) 省エネルギー相談山形県プラットフォーム事業を通して、県内の企業の皆様の省エネのお手伝いをして3年目になります。
- (長岡) 今年は子年、干支の最初の年です。気分を新たに頑張りますのでよろしくお願いいたします。
- (矢萩) 週に2日産業科学館でアイテムのメンテナンスに従事。その余白を本部で補助事業のお手伝い。昨年度の3倍以上の受講者でてんやわんや。老体には肉体作業による疲労感が悩みです。
- (菊地) 12 月からお世話になっております。慣れない書類と多種多様な電話に頭に？マークを浮かべながら頑張っています。よろしくお願いします。

＜山形県環境科学研究センター 情報棟＞



- (安藤) これからも環境教育の普及促進がんばります。
- (佐藤) 工作を通して身近な自然環境に親しみ、興味や関心をもってもらえたらと日々精進して参ります。

＜山形県産業科学館＞

●「動くおえかき」1月～3月 4階で体験できます

山形県産業科学館には、「動くおえかき」という紙アプリの科学アイテムが設置されています。期間限定のリースアイテムで、2020 年1月～3月までとなります。2つのアプリがあつて、紙に描いた絵がスクリーン上で、海の生き物のように自由に泳ぎ回るのが「紙アクアリウム」。まるで水族館にいますように感じます。

もう一つのアプリは、描いた絵が様々な花火になって、夜空に打ち上がる「紙花火」です。画面のスクリーンを手で触ると、星が出てきたり、描いた名前が出たりと、子どもたちは大はしゃぎ、親御さんは写真に撮ってお喜びです。どちらのアプリで遊べるかは、その日で変わってきます。



入会のご案内

- 正会員：入会金 5 千円、年会費 5 千円
- パートナー会員：年会費 3 千円
- 賛助会員：一口 1 万円で一口以上何口でも可
本 NPO へ入会をご希望の方は事務局までご連絡ください。

☆新会員のご紹介☆

ありがとうございます。

賛助会員

リコージャパン株式会社山形支社様 (山形市)

★メルマガ・フェイスブック開設しています★

環境ネットやまがたでは、メルマガ(月1回配信)やフェイスブックでイベントなどの情報を配信しております。メルマガ購読希望の方は以下のアドレスまでご連絡ください。

Email eny@chive.ocn.ne.jp

また、フェイスブックではイベント会場などからアップしておりますので、環境ネットやまがたの日頃の活動がよくわかると思います♪

♪編集後記♪

新年のスタートです。なんとか1月に発効できました。今回もカラー版をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。(N)